

数値目標と主な重要業績評価指標 (KPI)

※KPI・・・Key Performance Indicator 施策の効果を客観的に検証するための指標

基本目標	数値目標	具体的な施策	主な重要業績評価指標 (KPI)		
			指標	基準値 (H30・R1)	目標値 (R6)
基本目標 1 産業を振興し安定した雇用を創出する	人口に占める就業者の割合 H27: 49.8% ↓ R6: 52.0%	横芝光町の基幹産業である農業の強化	・大規模農家数(認定農業者の法人数)	4	5 経営体の増加
			・新規就農者	17 人	25 人増加
		町内の雇用や起業の促進	・町内企業誘致(企業立地促進指定企業)	-	2 社
			・新規雇用(年)	10 人	30 人
遊休公共用地の有効活用による企業誘致	・創業塾の開催(年)	8 回	8 回		
	・創業者数(年)	3 件	5 件		
基本目標 2 横芝光町へ新しい人の流れをつくる	人口に占める20~40歳代の割合 R1: 30.02% ↓ R6: 30.00%	町外からの移住受入れの強化	・サポートセンターを利用した移住者の数(累計)	5 人	50 人
			・移住定住の相談件数(累計)	91 件	500 件
			・移住定住サポートサイト(ヨリドコロ.jp)アクセス数(年)	-	18,000 件
		積極的な町の情報発信による認知度の向上	・町ホームページアクセス数(年)	141,927 件	150,000 件
・Twitter投稿数(全アカウント累計)	687 件		1,500 件		
「よこしばひかりまちナビ2」アプリ利用者数(累計)	・「よこしばひかりまちナビ2」アプリ利用者数(累計)	-	2,000 人		
	・移住定住サポートサイト(ヨリドコロ.jp)アクセス数(年)	-	18,000 件		
基本目標 3 結婚、出産、子育ての希望をかなえる	横芝光町の合計特殊出生率 H30: 1.12 ↓ R6: 1.62	子育てに係る経済的支援	・町の子育て支援の充実度アンケートで「ふつう〜充実している」と回答した人の割合	63%	65%
			・0歳児人口(累計)	527 人	558 人
		妊娠から子育て期にわたる切れ目のない支援	・リサイクル品の譲渡件数(年)	2 件	5 件
			・母子健康手帳の交付人数(年)	115 人	115 人
教育振興と子育ての連携	・教育補助参加生徒数(累計)	398 人	300 人		
	・児童クラブ待機者数	0 人	0 人		
・英検取得者(平均取得率)	54.36%	72.0%			
基本目標 4 安心して暮らせる魅力的なまちをつくる	これから横芝光町に住み続けたい人の割合 H28: 71.1% ↓ R6: 75.0%	町外への交通アクセスの充実	・1日あたりの往復便数	10 便	20 便
			横芝駅周辺環境の向上	・駅前情報交流館「ヨリドコロ」利用者数(年)	43,779 人
		公共施設の活用		・行事の開催数(年)	33 回
			空き地・空き家対策	・施設のリノベーション(再利用)、除却	-
自治体連携による総合戦略の推進	・空き家の把握(累計)	456 件		481 件	
	多様な連携の強化	・空き家条例の整備	-	1 件	
・空き家バンク登録件数		-	10 件		
基本目標 5 地域の魅力を最大限に活用しまちを活性化させる	横芝光町への観光入込客数(年間) H30: 89,050人 ↓ R6: 100,000人	交流や賑わいの創出	・山武郡市広域圏の戦略的な連携事業の維持	1	1
			・包括連携事業による研究数(年)	1 件	1 件
		特産品を活用したまちの活性化	・都市計画マスタープラン及び用途地域の見直し	-	1 回
			・土地利用計画の作成(産業)	-	1 式
町民と共に進めるまちの活性化	・横芝光インターチェンジ周辺への企業誘致	-	内定 1 社		
	・業務の効率化と販路拡大のための受発注システムの確立	-	1 件		
マスコットキャラクターの活用や情報発信による観光振興	・特産品の高付加価値化による新たなビジネスモデルの構築	-	1 件		
	地域資源を活用した「ひと」の流れの向上	・観光まちづくり協会会員数	126 (人・社)	150 (人・社)	
・町民主体イベント開催数(年)		4 回	5 回		
・コミュニティ活動育成事業補助金助成件数(年)	3 件	5 件			
・イベントへの参加(年)	47 回	50 回			
・グッズ総販売額(累計)	11,418,000 円	20,000,000 円			
・観光入込客数(年)	89,050 人	100,000 人			
・ツアー開催数(年)	3 回	10 回			
・アウトドアメーカーとの連携	1 件	1 件			

■横芝光町まち・ひと・しごと創生推進本部事務局(横芝光町役場 企画空港課企画政策班)

〒289-1793 千葉県山武郡横芝光町宮川 11902 番地 TEL:0479-84-1279

第2期 横芝光町人口ビジョン 横芝光町まち・ひと・しごと創生総合戦略 概要版

日本の急速な少子高齢化の進展に的確に対応し、人口の減少に歯止めをかけるとともに、東京圏への人口の過度の集中を是正し、それぞれの地域で住みよい環境を確保して、将来にわたって活力ある日本社会を維持していくことを目的に、平成26年11月、「まち・ひと・しごと創生法」が制定されました。

当町においても、まち・ひと・しごと創生法に基づき、国及び千葉県が策定する総合戦略を勘案しながら、町民一人一人が夢や希望をもち、潤いある豊かな生活を安心して営むことができる社会の形成、地域社会を担う個性豊かで多様な人材の確保、そして魅力ある多くの就業機会の創出などを一体的に推進するため平成27年度から31年度まで5カ年の戦略となる「横芝光町まち・ひと・しごと創生総合戦略」、及び当町の人口を多角的に推計し、2060年までの人口目標を示した「横芝光町人口ビジョン」を第1期計画として平成27年10月に策定しましたが、第1期計画が終了することを受け、社会情勢の変化などを踏まえた新たな「第2期横芝光町人口ビジョン」及び「第2期横芝光町まち・ひと・しごと創生総合戦略」を令和2年3月に策定しました。

<第2期人口ビジョン・総合戦略の骨子>

第2期人口ビジョン

第1期人口ビジョンの考え方

出生率を高める

1夫婦2人以上の希望をかなえる

転入者を増やす

転入-転出=50人/年以上

+

**成田空港の更なる機能強化に伴う
新規定住者を取り込む**

現在 23,762 人から
2040 年に約 25,000 人
2060 年に約 24,500 人

を目指す

第2期総合戦略

<戦略の期間>

令和2(2020)年度~令和6(2024)年度

<基本目標>

- 1 産業を振興し安定した雇用を創出する
- 2 横芝光町へ新しい人の流れをつくる
- 3 結婚、出産、子育ての希望をかなえる
- 4 安心して暮らせる魅力的なまちをつくる
- 5 地域の魅力を最大限に活用し
まちを活性化させる

●人口の現状分析

- 出生数よりも死亡数の数が上回る自然減少が続いている。
- 転入数と転出数の差は概ね同程度である。

●将来人口の推計

このまま人口減少が進むと、2030年には2万人を割り込み、その後2060年には1万人程度まで減少することが見込まれる。

●成田空港の更なる機能強化の影響と効果

成田空港の更なる機能強化※に伴い、成田空港内外の就業者数は6.4万人増加することが想定されており、本町における就業者等の新規定住による人口増の大きな機会を迎える。



●人口の将来展望

出生数を増やす

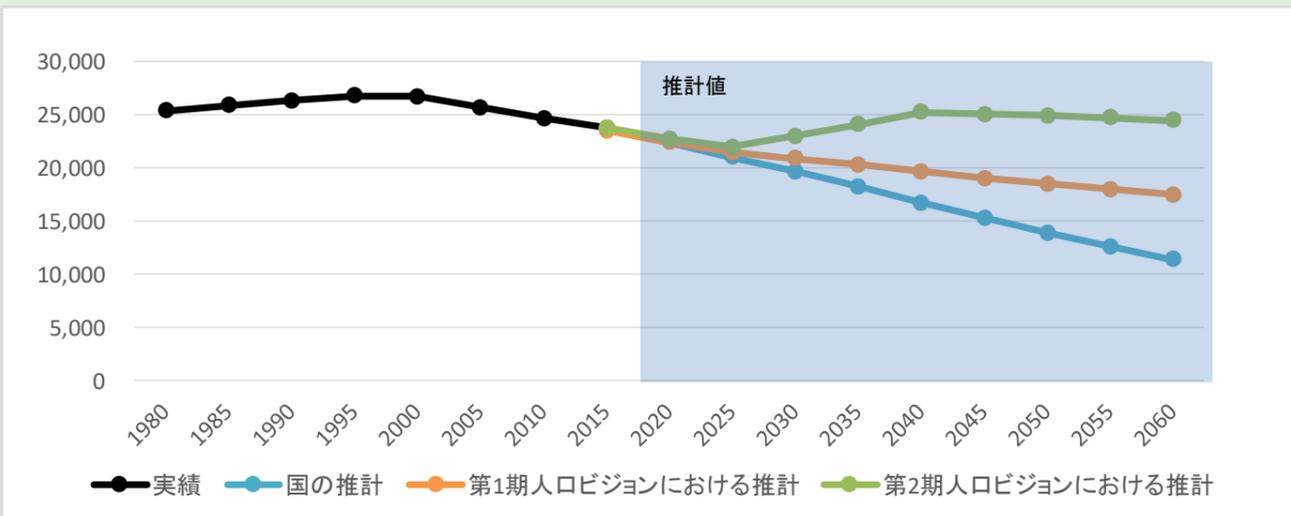
ひとりの女性が生涯に産む子どもの数を指数化した「合計特殊出生率」を1.12(2018年)から段階的に1.80(2030年)まで高める。具体的には2人以上の子どもを持つ理想をかなえる。

転出減、転入増を目指す

他市町村へ転出する人を減らし、転入者を増やす。具体的には年間50人以上の転入超過を目指す。

成田空港の更なる機能強化に伴う新規定住者を取り込む

成田空港内・外の就業者6.4万人の内の3%が町に定住することを目標とする。



総人口の目標

2040年 約25,000人
2060年 約24,500人

※国土交通省、千葉県、成田空港周辺9市町及び成田国際空港株式会社は、滑走路の増設などを含めた成田空港の更なる機能強化について、実施することを四者で合意している。

●目指すべき将来の方向

(1)人口減少の克服

(2)選ばれるまちづくり

(3)危機感の共有

(4)多様な人材との協働

(5)時代の流れを力にする

●戦略の基本目標と具体的な施策 (代表的な施策を紹介します)

基本目標1 産業を振興し安定した雇用を創出する

農業の強化

- ・兼業農家や自給農家を含めた農家の経営改善支援や育成。
- ・専門家による相談・指導体制の整備など、農業経営体への支援の検討、推進。

町内の雇用や起業の促進

- ・町への進出や本社機能の移転を希望する国内外の企業への積極的なアプローチと情報収集。
- ・町内における求人と求職のマッチングや各種セミナーの開催。

遊休公共用地の有効活用による企業誘致

- ・「こどもの国」跡地の有効活用方策の検討、及び観光企業への積極的なアプローチ・誘致活動。

基本目標4 安心して暮らせる魅力的なまちをつくる

町外への交通アクセスの充実

- ・町と成田市方面(成田空港等)へのシャトルバスの全日運行等、利便性の向上に資する施策の推進。

空き地・空き家対策

- ・空き家対策基本計画に基づく条例の整備。
- ・全国版空家バンク等への登録促進。

横芝駅周辺の環境向上

- ・駅前情報交流館「ヨリドコロ」の更なる機能充実や利用環境の向上。

自治体連携による総合戦略の推進

- ・成田空港の更なる機能強化に伴うメリットを活用するための近隣自治体との連携。

公共施設の活用

- ・公共施設の計画的な施設の更新・統廃合・除却等の推進。
- ・公共施設の利用率向上に向けた環境整備の検討。

多様な連携の強化

- ・千葉大学との包括連携協定による地域の課題解決に向けた施策の推進。

基本目標5 地域の魅力を最大限に活用しまちを活性化

交流や賑わいの創出

- ・横芝光インターチェンジ周辺の有効活用。
- ・土地利用の実現に向けた都市計画環境の整備。

マスコットキャラクターの活用や情報発信による観光振興

- ・マスコットキャラクター「よこぴー」を活用した町のイメージアップ。
- ・多様な主体との協働による町の魅力発信。

特産品を活用したまちの活性化

- ・町の特産食材活用方法の開発、戦略的なPR。
- ・特産品を活用した付加価値の高いビジネスモデルの構築。

地域資源を活用した「ひと」の流れの向上

- ・栗山川、九十九里浜、四季折々の田園風景など、町の地域資源を活用したニューツーリズムの開発促進。
- ・観光活用と情報発信による新たな観光産業の育成。

町民と共に進めるまちの活性化

- ・多様な主体との協働による町の活性化。
- ・ICTを活用した新たな事業の検討。

基本目標2 横芝光町へ新しい人の流れをつくる

移住受入れの強化

- ・移住定住サポートサイトによる情報発信の充実、移住定住サポートセンターによるワンストップ相談窓口等による受入体制の強化。
- ・移住定住者の確保に向けた新規居住者への支援強化。

積極的な町の情報発信

- ・インターネット媒体を活用した町の情報発信の強化。
- ・デザインの一貫性・統一性への配慮や町ならではのキービジュアルの検討。

基本目標3 結婚、出産、子育ての希望をかなえる

子育てに係る経済的支援

- ・学校給食費負担金の助成。
- ・0歳から高校3年生までの医療費助成。
- ・子育て日用品購入費用の助成。

妊娠から子育て期にわたる切れ目のない支援

- ・体外受精や顕微授精等に要する費用の一部助成。
- ・家事代行を主とするエンゼルヘルパー派遣サービスの提供。

教育振興と子育ての連携

- ・中学生の自主的な学習活動をサポートする教育補助事業の展開。
- ・保護者が就労等の理由で昼間家庭にいない小学生の児童クラブの充実。
- ・小中学生の英語力強化。